

イズミノオト

仙台銀行ホール イズミティ21 コンサートシリーズ
イズミノオト 第11回 シューベルト 白鳥ノ歌

ヴァイオリン
橘和美優

ヴァイオリン
川又明日香

チェロ
毛利伯郎

ヴァイオラ
長石篤志

チェロ・コデーネーター
吉岡知広

2025
3 / 2 (日)

〔開演〕午後3時(開場午後2時30分)

〔会場〕仙台銀行ホール イズミティ21 小ホール
(仙台市地下鉄南北線泉中央駅北3出口よりすぐ)

〔入場料〕全席指定 3,000円

(市民文化事業団友の会料金 2,700円)

※未就学児はご入場いただけません

2025年1月6日(月)一般発売

Franz Peter Schubert

〔プレイガイド〕仙台銀行ホール イズミティ21、日立システムズホール仙台、藤崎、ローソンチケット(Lコード:25503)

仙台市市民文化事業団ウェブサイト(<http://ssbj.jp>)

〔チケットに関するお問い合わせ〕仙台市市民文化事業団 総務課 TEL:022-727-1875(平日9:30~17:00)

〔公演に関するお問い合わせ〕仙台銀行ホール イズミティ21 TEL:022-375-3101(9:30~19:30 休館日を除く)

〔主催〕公益財団法人仙台市市民文化事業団、kbb東日本放送 〔企画制作〕仙台銀行ホール イズミティ21、HAL PLANNING

〔後援〕公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団 〔協賛〕仙台銀行、宝来産業

「プログラム」

フランツ・ペーター・シュューベルト

弦楽四重奏曲 第14番 二短調 D 8 1 0 「死と乙女」

弦楽五重奏曲 ハ長調 D 9 5 6

Facebook情報

仙台銀行ホール イズミティ 21 コンサートシリーズ
Facebook公式ファンクラブ イズミノオトモダチ

コンサートに関する情報など発信していきます。ぜひ“いいね!”してください。

URL:<https://www.facebook.com/izuminootomodachi/>

 仙台銀行



公式 SNS で情報発信中！



各 SNS アカウントはこちら

仙台銀行は、コンサートシリーズ「イズミノオト」への協賛を通して、地域の文化活動を支援しています。



©Masafumi Tamura

吉岡 知広 チェロ・コーディネーター

仙台市泉区出身。桐朋女子高校音楽科(共学)を経て桐朋学園大学音楽部門を卒業。その後、ライブツィヒ音楽演劇大学大学院に在学するとともに、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団と学生契約をし、在籍。卒業後は同管弦楽団アカデミーに在籍。第9回ビバホールチェロコンクール第4位入賞。チェロを金木博幸、青木十良、藤原真理、毛利伯郎、C・ギガーの各氏に、室内楽を今井信子氏、東京クワルテットに師事。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団首席チェロ奏者として在籍。



仙台銀行ホール イズミティイ21 コンサートシリーズ
イズミノオト 第11回
シュューベルト 白鳥ノ歌



毛利 伯郎 チェロ

10才よりチェロを始める。上原与四郎氏、桐朋学園で青木十良氏、ジュリアード音楽院でハービー・シャピロ氏に師事。室内楽をロバート・マン、サミュエル・ローズ、フィリップ・クス・ガリア諸氏に師事。ジュリアード音楽院在学中よりニューヨークを中心として演奏活動を開始。ニューヨーク、フィラデルフィア、インディアナの各地で後進の指導にも意欲的に当たる。1985年に帰国。2015年まで読売交響楽団ソロチェリストに就任。また、東京ピアノ・トリオ、桐五重奏団、他多くのシリーズのメンバーまたゲストとして出演、好評を博す。桐朋学園大学特命教授。東京音楽大学客員教授。



©Ayane Shindo

橘和 美優 ヴァイオリン

2023年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第5位受賞。東京藝術大学を首席卒業後、東京音楽大学大学院に特別特待奨学生として在籍中。第2回モーツァルト国際音楽コンクール第2位、第19回東京音楽コンクール第2位、第8回仙台国際音楽コンクール第5位、第9回宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第1位など受賞歴多数。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたA.Stradivari“ex.Rainville”1697年製。



川又 明日香 ヴァイオリン

3歳からヴァイオリンを始める。ジュネーヴ州立高等音楽院修士課程ソリストコースをMaggy Breittmayer賞を得て修了。第2回仙台国際音楽コンクール審査委員特別賞。第37回茨城県新人賞受賞。NHK BSプレミアム「クラシック倶楽部 無言館・祈り〜戦後75年 戦没画学生慰霊美術館から〜」等に出演。仙台フィルハーモニー管弦楽団第2ヴァイオリン首席奏者。



長石 篤志 ヴィオラ

大分県出身。4歳よりヴァイオリンを始め、フィレンツェへの留学を機にヴィオラへ転向。フィエーヴレ音楽院にてアントネッロ・ファルツリに師事する。帰国後は東京に拠点を移し、全国各地のオーケストラの客演首席を務める。高嶋ちさ子「ゆかいな音楽会」メンバーとして、また硬派弦楽アンサンブル「石田組」組員として全国各地で演奏を行っている。日本クラシック音楽コンクール全国大会審査員。